



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

予選レポート

2019/9/28 Rd-6 岡山国際サーキット

天候：曇り時々晴れ 気温：26℃ 出走台数：20 台

2019 シーズンも残りわずか2戦。タイトルに王手をかけられるドライバーが、ここ岡山でかなり絞り込まれるだろう。序盤3戦で優勝を含む連続表彰台を獲得した山本選手は、中盤2戦のノーポイントが響き、現在1ポイント差のランキング2位。福住選手はランキング6位につけ、チームランキングは首位を維持している。どのチーム/ドライバーにとっても、この岡山は絶対に落とすことのできないサバイバルレースになるだろう。

コース全長が短く、幅も狭い岡山国際サーキットでは、第1予選のみ全20台を10台ずつ2組に分け予選が行われる。

山本選手はA組でタイムアタック。しっかりとタイヤをウォームアップしミスなくアタックを行ったが、ミディアムタイヤを路面コンディションに合わせきれなかったか、A組8番手で予選を終える事となった。

B組 福住選手は第1予選を僅差の2番手で通過する。

続く第2予選は、全車ソフトタイヤでアタック。福住選手は残り6分でコースイン。トップと0.08秒差の4番手で第3予選へ。

第3予選、バランスを修正して臨んだ福住選手は、第2予選のタイムを上回ったものの、5位で予選を終えた。

1：山本 選手 予選16位 (第1予選A組8位) HONDA 勢8位

非常に残念な予選になってしまいました。朝のフリー走行のイメージから、グリップレベルの差をうまくアジャストできず、また、最初に走行する予選A組の路面コンディションも想定して、車をコントロールすべきだったと感じています。

スタート位置は後方になりますが、明日は別のチャンスがあると思いますし、集中して上位進出し、確実にポイントを持ち帰りたいですね。

5：福住 選手 予選5位 (第1予選B組2位 第2予選4位 第3予選5位) HONDA 勢1位

A組の山本選手のフィーリングが良くなかったためやや不安がありましたが、第1～3予選通して感触はよく、第2、第3予選では慎重にソフトタイヤのウォームアップをしてアタックに臨みました。ミスなくまとめたつもりでしたが、僅かに足りず5位となりました。ホンダ勢トップではあるものの、ドライビングでもっと速く走ることが出来たと思います。明日は天候不順の予報もありますが、チーム戦略とスタートダッシュで、表彰台を目指します。